

城西大学 Box説明書

Boxについて

◆ Boxの主な特徴

- ① **有償のオンライン-ストレージサービス。**
 - ・個人利用設計のOneDriveと異なる、汎用設計のストレージ。
 - ・在学中は無償で利用が可能。
- ② **容量は無制限。**
 - ・ストレージ容量を気にせず運用できる。
- ③ **推奨アプリケーションのシームレスな連携ができる。**
 - ・Zoomミーティングの開始や参加が、Boxのユーザーインターフェースで可能。
 - ・Teamsでの容易なファイル共有など、さまざまな連携が可能。
- ④ **Box内に収容したファイル（動画を含む）は、安全にプレビューができる。**
 - ・アプリケーションで表示しないため、マクロやスクリプトなどは実行されず、安全に内容が確認できる。
- ⑤ **フォルダやファイルのアクセス権限などは、システム管理者が制御できる。**
 - ・ファイルの保存環境やユーザーの権限を管理者が一元管理できる。
 - ・学外関係者との安全なファイル共有環境を設定できる。
 - ・フォルダやファイルのアクセス履歴が確認できる。

基本的な使い方は
OneDriveやGoogle Drive等と同じ

Teams,Zoomなどとの連携や
セキュリティ性に優れるのが
Boxの強み

Boxについて

◆ OneDriveとの比較

No.	項目	Box	OneDrive
1	基本設計	汎用	パーソナルユース*1
2	ストレージ容量	無制限 / ユーザー	
3	費用	有料: アカデミック版有*2	有料: Office365の契約範囲
4	ファイルの安全な取扱い	システム管理者が一元管理できる*3	各ユーザーに依存する*1
5	ファイル検索	Boxストレージ内を横断して検索できる。	パーソナルフォルダと共有フォルダのみが検索できる。
6	情報セキュリティ管理	ISO27001, 27017, 27018	
7	不正アクセス保護	PCI DSS 3.2.1 Level 1	

*1 : OneDriveに保存したファイルは個人で管理する必要があり、属人的。

*2 : 城西大学在学期間中は、学生の負担はなく無料で利用可能。

*3 : Boxに保存したファイルは“システム管理者”が管理可能。

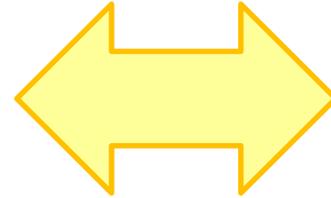
Boxは「組織での利用」により適している

Boxのセキュリティ

◆ 物理媒体（USBメモリ）との比較



USBメモリなどの物理媒体は
紛失・盗難による
情報流出リスクが付きまとう
また、スマートフォンやタブレットは
非対応の機種が多い



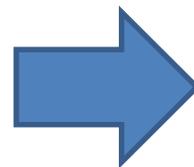
オンラインストレージは
物理的な紛失リスクがなく
スマートフォンやタブレットからも
アクセスが可能

※アクセスする機器自体のセキュリティ設定や
公衆Wi-Fiにおける盗聴リスクには注意が必要

Boxのセキュリティ

◆ 不正アクセス対策—添付ファイルの場合

先生に課題を提出しよう
メールに課題を添付して...



メールにファイルそのものが
紐づいているため、
不正アクセスに対して脆弱



宛先	prof@josai.ac.jp
CC	
BCC	
授業課題提出	
 課題.zip	▼
340 バイト	



読み取ったメールの
添付ファイルを手！
個人情報が含まれていれば
不正利用できそうだ

Boxのセキュリティ

◆不正アクセス対策— OneDriveの場合

先生に課題を提出しよう
個人情報も含まれているから
閲覧制限を設定したURLを
メールに...

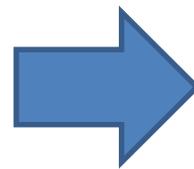


✓ '提出資料' へのリンクをコピーしました ×

コピー

🌐 リンクを知っていれば誰でも編集できます >

閲覧制限を設定したつもりが
操作ミスで制限なしのURLを
コピーしてしまう



無償オンラインストレージは
利用の自由度が高い反面、
操作ミスによる情報流出の
リスクが付きまとう

不正アクセス



読み取ったメールの
URLにアクセスして
個人情報を手に入れた！
不正利用できそうだ

Boxのセキュリティ

◆不正アクセス対策— Boxの場合

先生に個人情報を含む
課題を提出しよう
Boxに格納して
共有URLをメールに...



「提出資料」を共有

ユーザーを招待 共有先 個別 指定

名前またはメールアドレスを追加

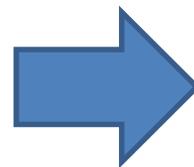
編集者として招待

リンクを共有

共有リンクを作成しました リンク設定

<https://josaiuniv.box.com/s/> コピー済み ✉

招待されたユーザーのみ



Boxは
管理者側の制限により
情報流出のリスクを
低減できる



メールを読み取ったが
URLのアクセス権限が無く
中身を確認できない...

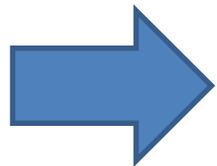
Boxは管理者側でフォルダに
あらかじめ閲覧制限の範囲を設定できるため
意図しない全体公開を防ぐことができる

Boxのセキュリティ

◆ マルウェア対策—添付ファイルの場合



教授からのメールに見せかけて
マルウェア感染マクロを仕込んだ
圧縮ファイルを送って
攻撃しよう



課題に関するメールだと思って
パスワードを入力してファイルを開いたら
マクロが実行されて
マルウェアに感染してしまった！

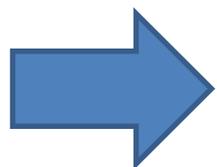
圧縮ファイルだから
ウイルス対策ソフトの添付ファイルスキャンが
うまく機能しなかったんだ...

以前はセキュリティ対策として有効とされた
PPAP(添付ファイルとパスワードを別メールで送信)について
ネットワーク盗聴に対する脆弱性や
マルウェア対策との相性の悪さから
現在は非推奨とされている

cf,文部科学省がセキュリティの観点からPPAPをBox運用へ移行
https://www.mext.go.jp/a_menu/other/mext_01727.html

Boxのセキュリティ

◆ マルウェア対策—Boxの場合



大学のBoxと見せかけて
別のBoxのURLでファイルを送信...
これでマルウェア感染
させられるか？

教授からのメールかと思ったけれど
BoxのURLが「josaiuniv」じゃないから
偽メールだな...

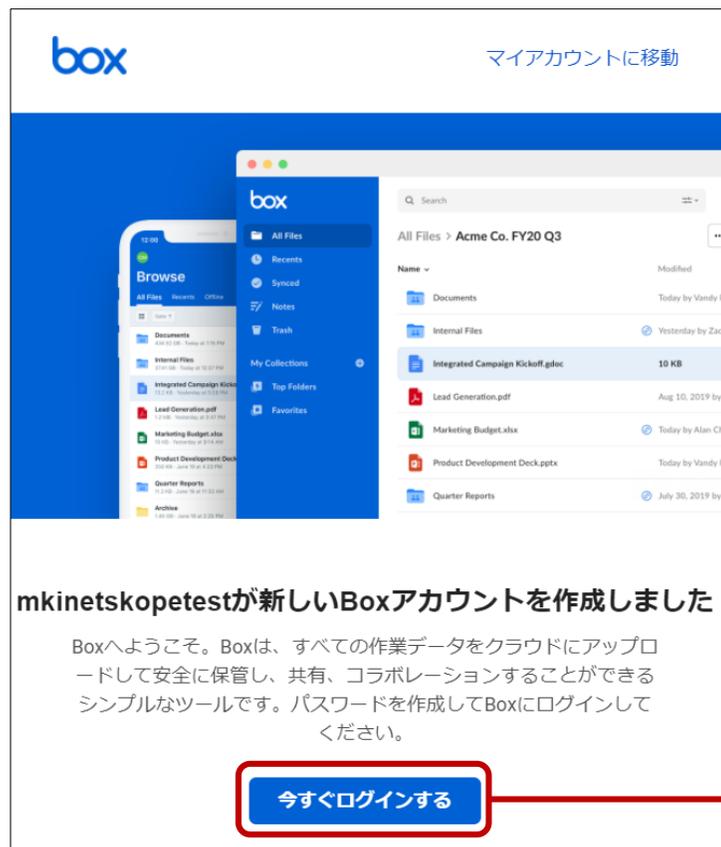
もしうっかり間違えて開いてしまっても
Box上であればマクロは実行されないから
安全だね

BoxはURLが組織ごとに設定されるため
偽装が難しい

また、BoxのURLからファイルを開いても
ただちにファイル内のマクロが実行されることはないため
不正マクロの実行によるマルウェア感染を防止できる
※ファイルをBox上からダウンロードするとマクロ実行が可能となるため注意

Boxを使う

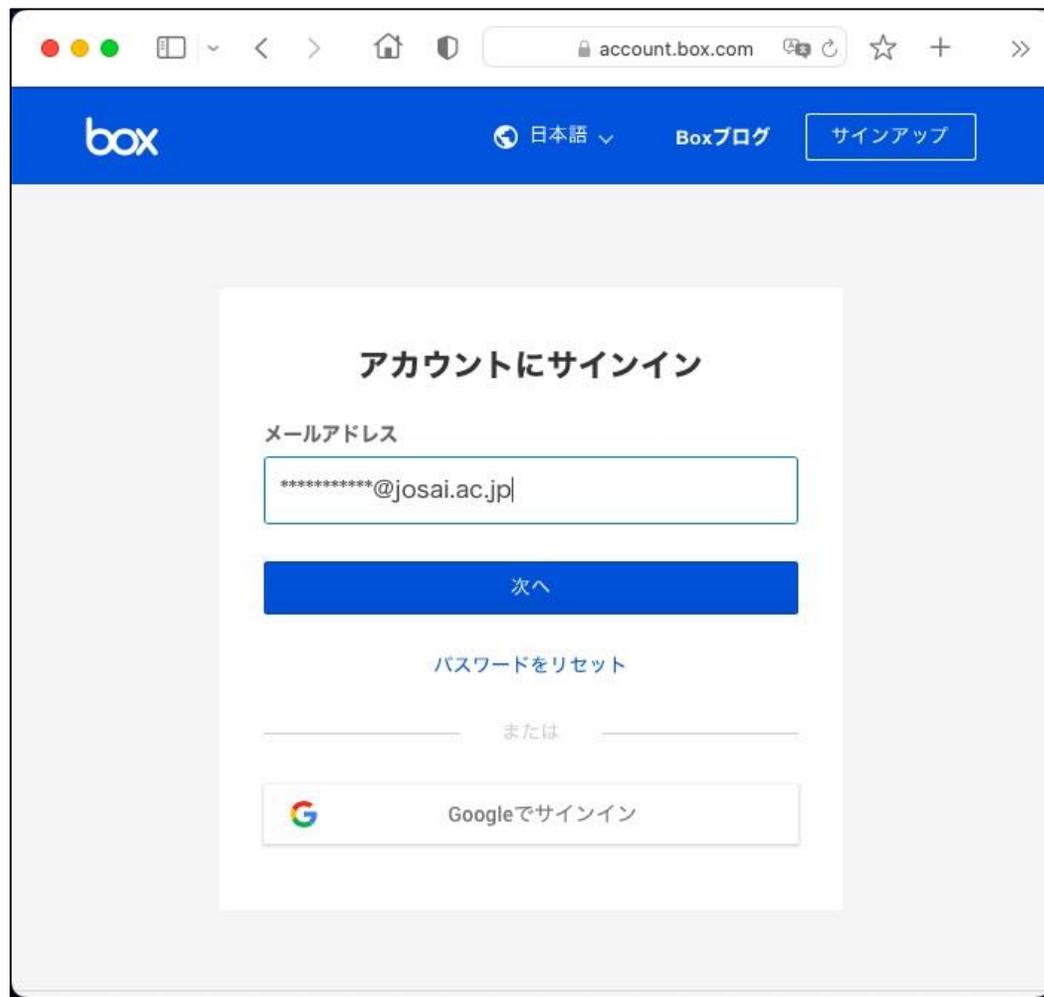
- ◆ **サインアップ**：大学によってBoxアカウントが作成されると以下のようなメールが届きます。メール本文の「パスワードを作成」ボタンを押して、パスワード設定を行って下さい。



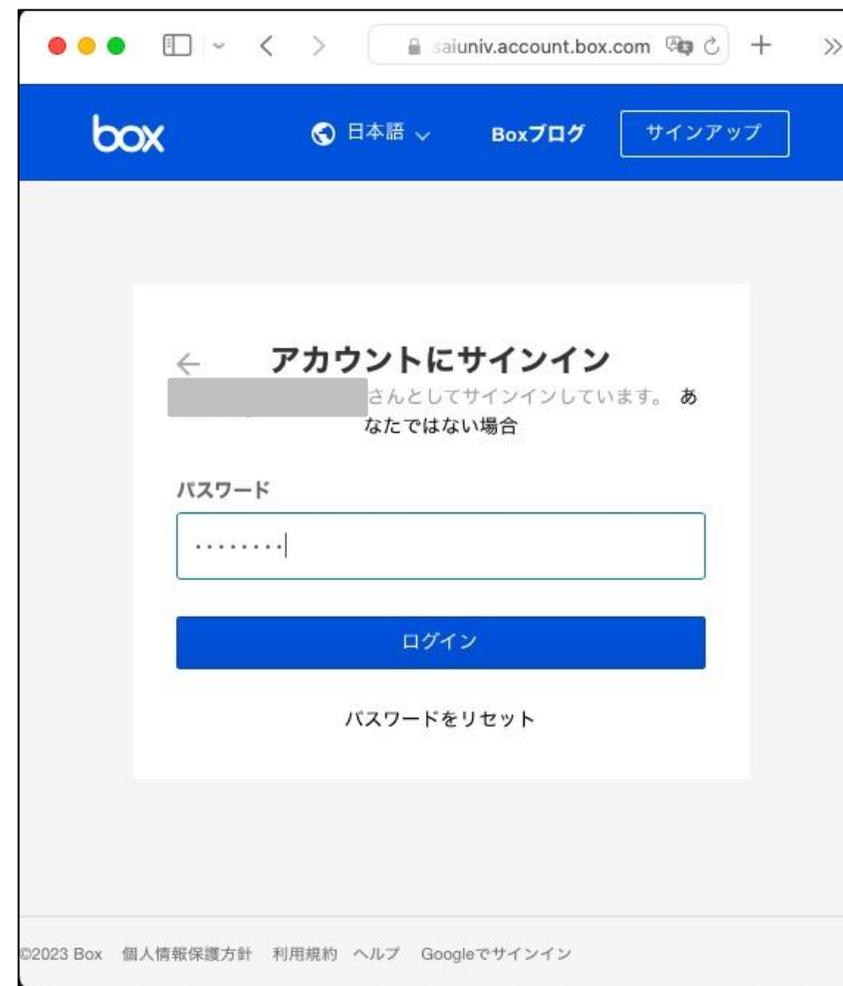
- ※ メールの有効期限は招待されてから**14日**となります。学内のお知らせをBox経由で配信する場合があるため、**サインアップは必ず行ってください。**期限を過ぎた場合やパスワードを忘れた場合はFAQの資料を参照してください。

Boxを使う

◆ ログイン：“<https://josaiuniv.account.box.com>”より、ログインできます。



The screenshot shows a web browser window with the URL `account.box.com`. The page title is "アカウントにサインイン" (Sign in to account). The form includes a "メールアドレス" (Email address) field with the text `*****@josai.ac.jp|`, a blue "次へ" (Next) button, a "パスワードをリセット" (Reset password) link, a "または" (or) separator, and a "Googleでサインイン" (Sign in with Google) button.



The screenshot shows the same web browser window, but the URL is now `josaiuniv.account.box.com`. The page title is "アカウントにサインイン" (Sign in to account). The form includes a "パスワード" (Password) field with the text `.....|`, a blue "ログイン" (Login) button, and a "パスワードをリセット" (Reset password) link. A message above the password field reads: "さんとしてサインインしています。あなたではない場合" (You are signing in as [redacted]. If this is not you, please click here).

Boxを使う

◆ ログイン後の表示画面（PC）

ユーザーアイコン

新規 +

リアルタイムでコラボレーション
ウェブ版Microsoft Officeで共同編集し、編集内容を自動保存できます
[開始](#)

各フォルダ・ファイルをクリックすることで中身を表示することが可能

名前	更新日 ↓	サイズ
[Redacted]	今日、更新者: [Redacted]	6ファイル
01_学内フォルダ [Redacted]	昨日、更新者: [Redacted]	3ファイル
MyFolder	昨日、更新者: [Redacted]	4ファイル
[Redacted]	2023年8月15日、更新者: ...	0ファイル
03_全体フォルダ_全学お知らせ	2023年8月15日、更新者: ...	0ファイル

Boxを使う

- ◆ スマートフォン・タブレット端末の場合、アプリをインストールすることでもBoxを利用できます
<https://www.box.com/ja-jp/mobility>



Boxを使う

◆ ログイン後の表示画面（スマートフォンアプリ）

ユーザー
アイコン



各フォルダ・ファイルをタップすることで
中身を表示することが可能

Boxを使う

◆ 城西大学Boxの基本構成

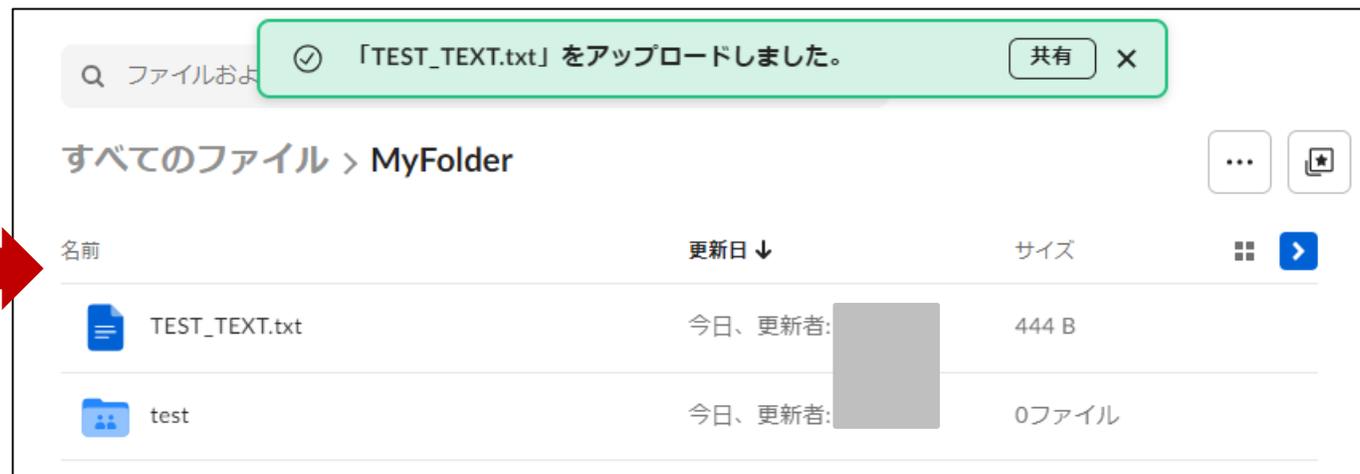
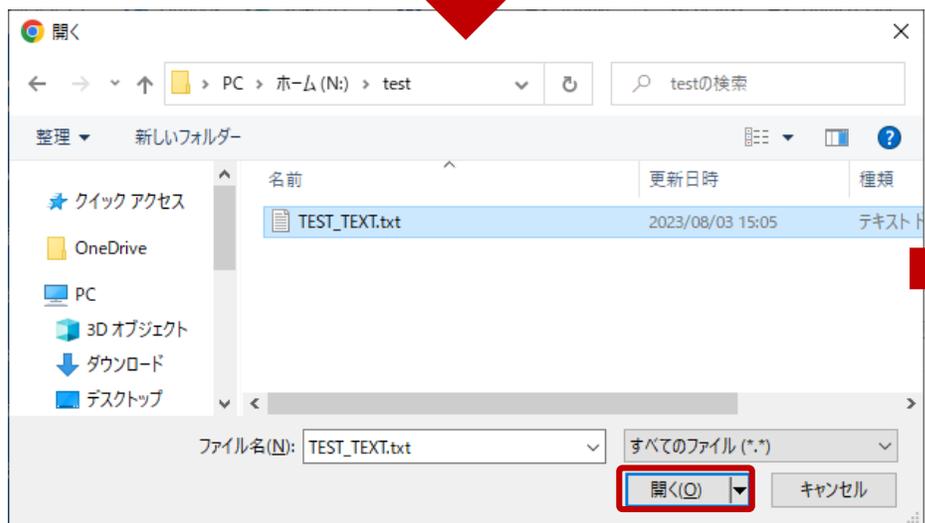
全学生 共通	 <u>MyFolder</u>	個人のファイルを保存できるフォルダ（PC ハードディスクの代替） 格納ファイルは他人とは共有できない
	 <u>01 学内フォルダ</u> <u>**学部 **学科</u> <small>（※大学院・短期大学・別科の場合は 学部部分が各所属に）</small>	所属学科で利用可能なフォルダ 同一学科内でのみファイル共有が可能 授業における資料の共有や、学科生間での連絡に利用可能
	 <u>03 全体フォルダ 全学お知らせ</u>	大学全体での連絡事項を格納、 <u>学生は閲覧のみ可能</u>
教職員が 招待した 学生のみ	 <u>（授業名、教員名など）</u>	学内の複数学部・学科間におけるファイル共有が可能なフォルダ 授業資料の共有などに利用、 <u>必要に応じて教職員が招待</u> サークル活動等で利用希望の場合は、 <u>教職員経由で要申請</u>
	 <u>（活動名、イベント名など）</u>	学外者も含むファイル共有または共有URL発行が可能なフォルダ 地域連携活動などに利用、 <u>必要に応じて教職員が招待</u> イベント等で利用希望の場合は、 <u>教職員経由で要申請</u>

Boxを使う

◆ ファイルのアップロード (PC)

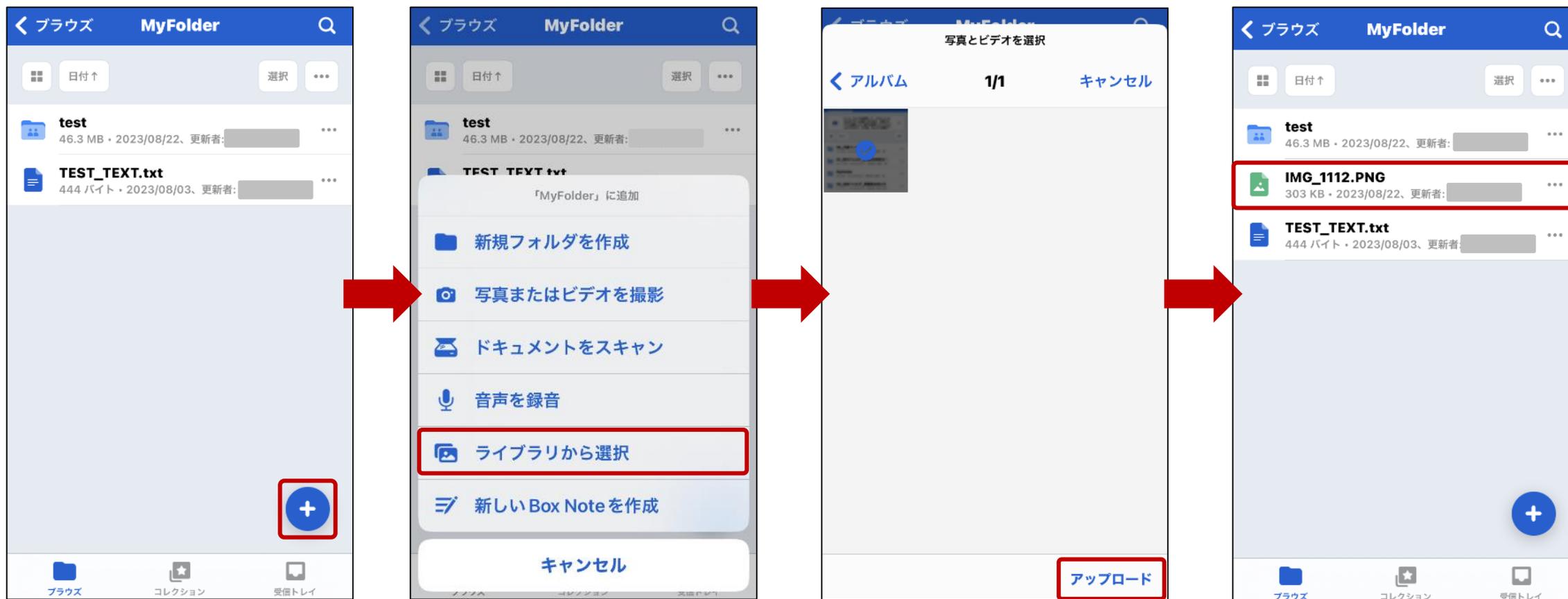


画面右上の「新規」ボタンから「ファイルのアップロード」を選択しアップロードする
(※直接Boxの画面上にファイルをドラッグ&ドロップすることでもアップロード可能)



Boxを使う

◆ ファイルのアップロード（スマートフォンアプリ）



画面上の「+」ボタンをタップして
アップロードしたいファイルを選択し、アップロードする

Boxを使う

◆ ファイルの共有（PC）



共有したいファイルにカーソルを合わせ、
右側に表示される「🔗」マークをクリックすると
共有リンクが作成される

URLをコピーして共有が可能
左下から公開範囲を切替可能

※原則「招待されたユーザーのみ」を使用
※「ユーザーを招待」機能は原則使用不可

Boxを使う

◆ ファイルの共有（スマートフォンアプリ）



共有したいファイルの右の「…」をタップして
表示されたメニューから「共有」をタップ

画面上部の「リンク」をタップして
「リンクを有効にする」をONにすると
共有URLが発行される
「リンクをコピー」でコピーするか
「リンクを送信」で対応アプリから送信する

Boxを使う

◆ 共有URLの閲覧

学生各位

課題については以下のURLを参照してください

<https://josaiuniv.box.com/s/>



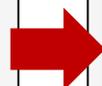
 日本語 サインアップ

アカウントにサインイン

メールアドレス

次へ

[パスワードをリセット](#)



v4 第一回授業課題.docx 

3 ... 開く ダウンロード 共有

「oo」について、800字程度に要約して提出してください。
作成はPCで行い、電子データ（Word、テキストファイル等）で提出してください。
参考文献を2冊以上挙げること。

教員や大学からBoxのURLがメール等で届いた場合
URLをクリックし、サインインすることで内容を確認できる

PCであれば「開く」から直接ファイルの編集が可能、
「ダウンロード」からファイルの保存が可能
※送り手側の設定によっては編集やダウンロードができない場合もあります